

22

●対象 ▶ 後輩を持つ方・リーダー・管理職および候補の方

「見て学べ!」は通用しない! 部下・後輩を育てる効果的な仕事の教え方

■開催日／6月16日(火)

■講師／藤井 恵嗣氏
デュナミス代表■受講料／20,900円
(税込)■会場／しがぎん浜町
研修センター

ねらい

- 教えるための「事前準備力」、教える人の「技術力」、教えた人への「フォロー力」。この3つのポイントを「教えられる側」の立場で体感しながら学びます。
- SOP（標準作業手順書）などに基づいて、どうやって実践すればよいのか、自分の教え方にどう生かせばいいのかを具体的にイメージします。
- 学んだことを職場で継続して生かすことが出来るように「実行計画書」を作成し、上司が継続してフォローできる体制を整えます。

〈9:30～16:30〉

プログラム

1. 効果的に教えるために欠かせない「事前準備力」とは

- ・教える相手の「力量」を事前に把握する事前準備とは
- ・教える相手に「事前」に準備させる事前準備とは？
- ①教える時間を短くできる
- ②学習意欲が高まる
- ③「相手の力量」を知ることができる

2. 効果的に教えるために欠かせない「教える技術力」とは

- ・効果的に教えるために最も大切なあり方とは
- ・何を教えるのかを明確にする
(何のために、なぜ、何を、どうやって)

- ・SOP（標準作業手順書）に基づいて何を教えるのかを明確にする。具体的にほしい行動を書き出し明確にする
- ・「話すのが苦手な人」でもできる、効果的に教えるコミュニケーション技術

3. 効果的に教えるために欠かせない「フォロー力」とは

- ・効果的に教えるためのフォロー体制
- ・仕事を覚えられない課題を明らかにする視点を持つ
*やる気（精神論）だけの問題にしない
- ・効果的に教えるフォローのコツ

4. まとめ

- ・学んだことを現場でどうやって生かすのか
- ・学んだことをどこで実行するのか
(アクションプランを完成させる)